

# 「読み声」に効果はあるのか

班員 押川愛茉 郡山慧  
松田未来 村田未来

指導担当: 宮崎先生



## 研究の動機

小学校で「読み声」という宿題が出されていたが、本当に効果があるのか分からなかったため、真面目に取り組む人が少なかった。しかし高校に入って、声に出して勉強することが増え、振り返って読み声の効果について調べてみたくなった。

## 先行研究

大学を対象に日本語の文章を黙読グループと音読グループにわけて読ませたのち、暗記力を測るテストを実施した結果、黙読の方が結果が得られた。[福岡教育大学 森 敏明(1980)]

## 研究方法

※読み声の効果について「暗記力の向上」と仮定する。

①①高校生(延岡高校の2年生211人)にアンケート

②同じ被験者でA Bを同じ期間の中、一か月実施する。

- A・・・英語の長文aを読み声(音読)
- B・・・英語の長文bを黙読

③1週間に長文a 長文bそれぞれ穴埋めテストをする。

- ②から③の工程を二回繰り返す。
- 一回目は被験者約10人(希望者)
- 二回目は被験者約35人



効果が分かったら

②小学生にアンケート

「※効果のある読み声ができているか」を調べる。

③読み声教室を開く

実験結果やアンケートをふまえ、※効果のある読み声方法を教える。

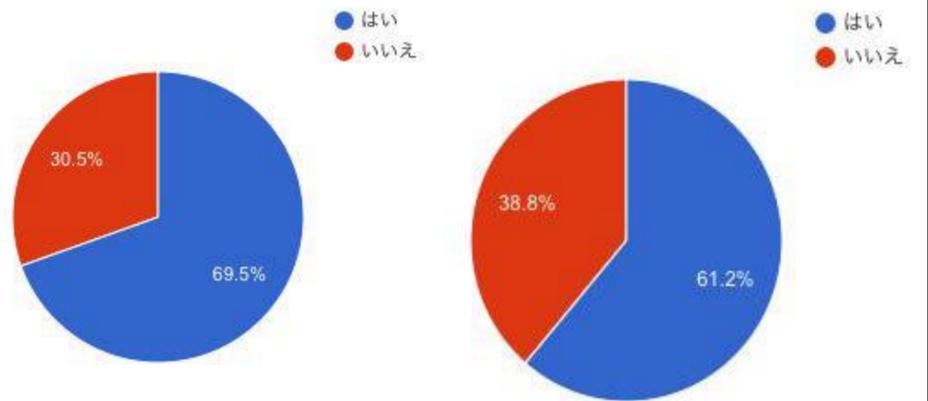
## 仮説

読み声によって暗記力があがっていくと考える。その結果③の穴埋めテストの点数が上がっていく。

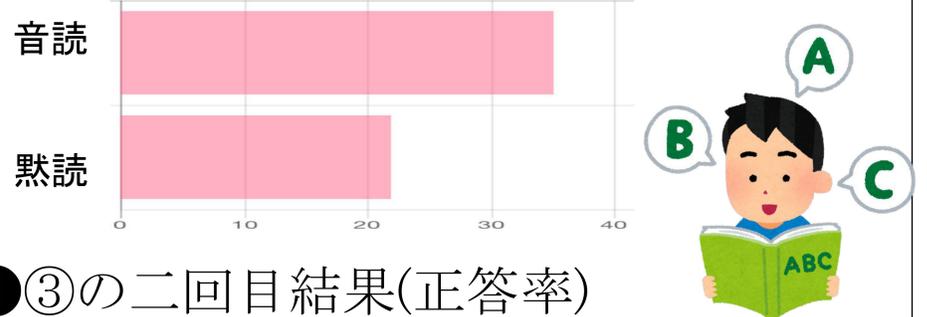
## 研究結果

①①のアンケート結果

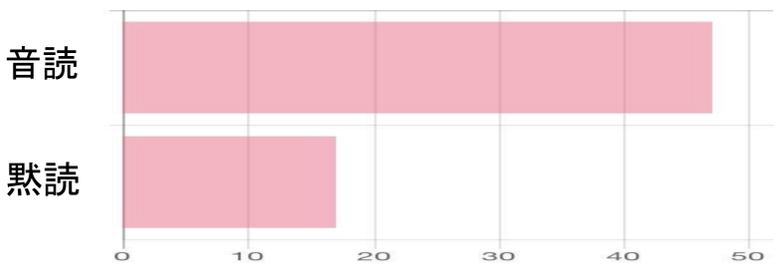
(小学校の時に音読の宿題が課されていた人の中で) 音読をした方がいいか  
音読の宿題に取り組んでいたか



①③の一回目結果(正答率)



①③の二回目結果(正答率)



## 考察

音読の方が効果があった。聴覚を刺激(\*参考)でき、音読による暗記力の向上につながったと考える。

## 今後の課題

- ・小学生へアンケートを実施する。
- ・研究の結果から、読み声教室を開きたいと考えているが、コロナウイルスの影響で実施できる可能性が低いと検討中。
- ・小中学校に読み声の効果についてのポスターを掲示しようと考えている。

## 参考文献

森 敏明(1980)『文章記憶に及ぼす黙読と音読の効果』

[016162229168726/JpnJofEducPsychol.28-1.57.pdf](https://doi.org/10.1616/2229168726/JpnJofEducPsychol.28-1.57.pdf)

(閲覧日:1.25)

\* 高橋麻衣子(2013)『人はなぜ音読するのか』

[46195.pdf \(ist.go.jp\)](https://doi.org/10.1111/46195.pdf) (閲覧日:1.25)

アンケート・研究にご協力いただいた方々、本当にありがとうございました。